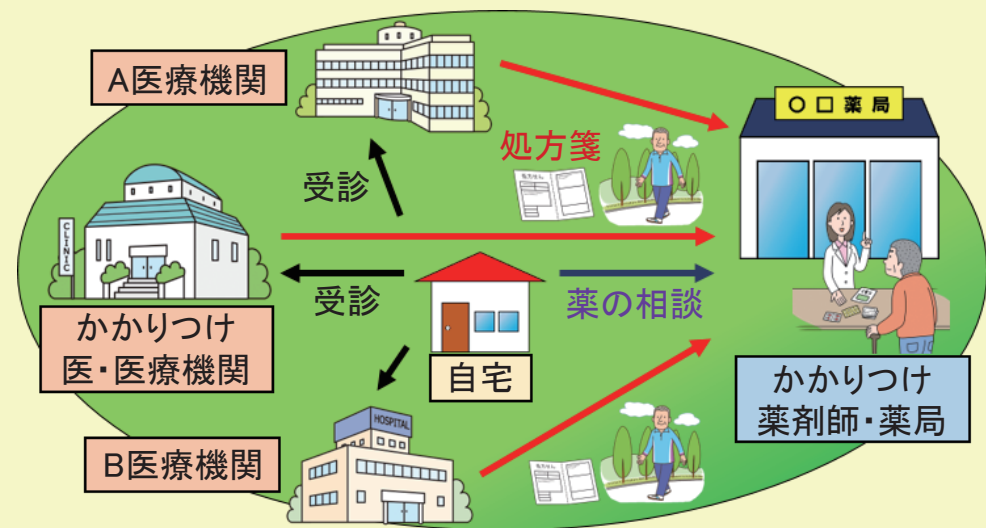


## ★ かかりつけ薬剤師・薬局を持ちましょう！

高齢になると、いろいろな病気を抱える方が増え、受診する医療機関も、使う薬の数も多くなりがちです。そうした薬の情報を、一元的・継続的に把握して管理してもらえる「**かかりつけ薬剤師・薬局**」を持ちましょう。



複数の医療機関から処方箋を出された場合に、自分で選んだ**1箇所の薬局**に持っていくことで、薬の重複や飲み合わせを適切にチェックしてもらえるほか、継続的に薬に関するサポートを受けることができます。

薬の種類が多くて飲めない・・・

薬を飲み忘れた、どうしよう・・・

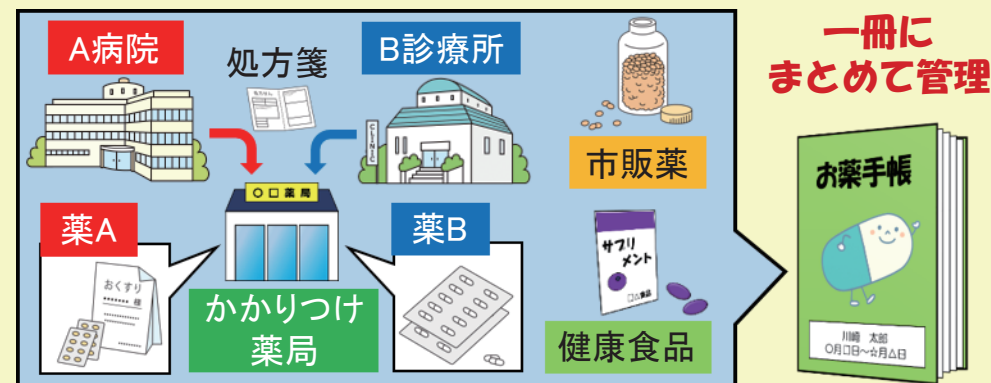
薬が飲みづらい

家に薬がたくさん残ってて・・・

**こんな薬のお悩みは、かかりつけ薬剤師・薬局に相談しましょう！**

## ★ お薬手帳を活用しましょう！

**お薬手帳**があれば、病院や薬局を利用する際、薬の飲み合わせなどをより適切にチェックしてもらえます。また、**災害時にも今まで飲んでいた薬がわかるため、適切な治療を受ける上で大変役立ちます**。病院や薬局へ行く際は必ず持って行き、医師や薬剤師に提示しましょう。**病院や薬局ごとに分けず、一つにまとめる**ことが大切です。



お薬手帳には紙の手帳のほか、電子お薬手帳(スマートフォンのアプリ、カードなども)あります。それぞれに長所と短所がありますので、御自身の使いやすいものを選んでください。

	紙のお薬手帳	電子お薬手帳
主な長所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示しやすい</li> <li>・書き込みやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かさばらない</li> <li>・紛失してもデータを復元しやすい</li> <li>・様々な便利機能</li> </ul>
主な短所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かさばりやすい</li> <li>・紛失すると復元が困難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示しにくい</li> <li>・スマートフォン等の操作能力が必要</li> </ul>